

令和元年度（2019年度）事業報告

2019年度の諸事業については、行政、賛助会員及び会員各位等の協力と努力により、次のとおり概ね順調に実施できた。

A 食品衛生指導員活動の充実・強化について

1 食品衛生指導員による巡回指導

食品衛生指導員による巡回指導については、下記の重点指導項目を中心に実施した。

(1) 日食協補助金事業（食品衛生指導員活動特別補助金）巡回指導の重点指導項目 「HACCPの考え方に基づく衛生管理の実施」

巡回指導等により会員をはじめとする飲食店事業者に対し、リーフレットの配布等を実施し、推進を図る。

(2) 県費補助金事業である食品衛生指導員巡回指導の重点指導項目

- ① HACCPの考え方に基づく食品衛生管理体制の確立
- ② 食品衛生管理等の記録及び保存の徹底
- ③ 正しい食品表示の実施及び表示の確認の徹底
- ④ 食品衛生責任者の設置・届出の徹底
- ⑤ 適切な手洗いの方法の指導
- ⑥ 食品衛生情報紙の配布及び情報の伝達

(3) 食品衛生指導員による巡回指導の状況

支所名	実働指導員数 (名)	巡回指導	
		指導施設延数 (施設)	指導員延べ数 (名)
筑紫	76	2,968	1,362
粕屋	55	3,594	1,400
糸島	24	760	184
北筑後	43	691	224
宗像・遠賀	78	3,288	1,427
嘉穂・鞍手	99	2,182	1,121
田川	27	788	333
京築	21	820	193
久留米	69	6,121	508
八女	36	7,099	834
南筑後	37	1,014	281
大牟田	20	704	89
計	585	30,029	7,956

2 食品衛生指導員研修会の開催

食品衛生指導員の資質の向上を目的として、次のとおり研修会を開催した。

(1) 第一次研修会

ブロック	担当支所	開催日	会場	参加指導員数	
筑豊	嘉穂・鞍手	R1.9.9(月)	飯塚市／県立飯塚研究開発センター	60名	198名
福岡	粕屋	R1.9.11(水)	粕屋町／サンレイクかすや	79名	
筑後	南筑後	R1.9.12(木)	柳川市／総合福祉センター「水の郷」	59名	
研修テーマ	HACCPの考え方を取り入れた衛生管理				
講師	公益財団法人北九州生活科学センター HACCP担当室長 神崎英樹氏				

(2) 第二次研修会

- 日時 令和2年2月19日(水) 13:30～16:00
- 場所 クローバープラザ／クローバーホール(春日市原町3-1-7)
- 参加者 155名(うち指導員145名)
- 内容
 - 1) 研修Ⅰ：食品衛生法及び関係法令改正の概要
県保健医療介護部生活衛生課 主任技師 加藤遼子氏
 - 2) 研修Ⅱ：食品衛生指導員全国研修会参加報告
久留米支所 食品衛生指導員 岩松保伸
 - 3) 研修Ⅲ：支所活動報告
 - ①「手洗いマイスター活動報告」
久留米支所 指導員部会長 栗野 毅
 - ②「食の安心・安全五つ星事業実施状況」
南筑後支所 会長 阿部 平
 - ③「大牟田支所のHACCP研修会」
大牟田支所 食品衛生指導員 宮崎信明
 - ④「京築支所のHACCP研修会」
京築支所 指導員部会長 武内三男
 - 4) 講評

(3) 令和元年度食品衛生指導員全国研修会(第9回)への派遣

- 日時 9月24日(火)～25日(水)
- 場所 マイドームおおさか(大阪市)
- 受講者 2名(久留米支所、県支部)
- 内容
 - 1) 講義：厚生労働省と日本食品衛生協会の講師による講義
 - 2) 演習1：指導員活動のシミュレーション
HACCPの考え方を取り入れた衛生管理指導助言の演習
 - 演習2：指導員活動における「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」の指導ポイント
 - ① 指導助言の方法
 - ② 記録を確実に実施するための指導方法
 - 3) 演習発表

(4) 食品衛生指導員部会役員会

- 日 時 令和元年7月5日(金) 13:30～
- 場 所 博多サンヒルズホテル(福岡市博多区)
- 参加者 指導員部会役員等21名
- 内 容 1) 役員改選について
2) 県食協の事業計画について
3) 研修「飲食店におけるHACCPの考え方を取り入れた衛生管理」に関する演習
4) 意見の交換

(5) 食品衛生指導員養成講習会 <隔年開催>

- 日 時 令和2年1月15日(水) 10:00～15:30
- 場 所 福岡生活衛生食品会館(福岡市博多区)
- 受講者 58名
- 内 容 1) 開校式(オリエンテーション)
2) 公益社団法人福岡県食品衛生協会 食品衛生指導員部会長挨拶
3) 公衆科目及び時間 ~下表のとおり~

受 講 科 目		時 間	講 師
講義 1	食品衛生法と関係法令	30分	福岡県保健医療介護部 生活衛生課 食品衛生係長 荒 牧 明 世
講義 2	最近の食中毒の発生事例	30分	福岡県保健医療介護部 生活衛生課 主任技師 村 田 望
講義 3	食品衛生指導員活動について ・心構え ・活動の実際	60分	公益社団法人 福岡県食品衛生協会 専務理事 掛 川 裕 之
休 憩		60分	
講義 4	管理運営基準とHACCPによる 衛生管理 ・自主衛生管理 ・HACCPの考え方に基づく 衛生管理	90分	福岡県保健医療介護部 生活衛生課 主任技師 佐 藤 暢 彦
講義 5	食品衛生における危機管理 ・苦情対応 ・平常時、緊急時の対応	60分	公益社団法人 福岡県食品衛生協会 参 事 臂 博 美

委嘱期間が次年度からのため、受講直後の「食品衛生指導員委嘱式」は実施せず、支所において、新年度に各支所長から委嘱状を交付することとした。

B 食品衛生の普及・啓発について

1 食品衛生月間事業（8月1日～8月31日）

県食協では『食品衛生月間』の行事として、県支部においては福岡県と共催による「街頭キャンペーン」を、各支所においては保健所等の協力を得て、食中毒予防に係る「講習会の開催」や「街頭でのうちわ配布」等による啓発活動を行った。

また、福岡県との共催により、食品関係事業者及び消費者を対象とした『食中毒予防シンポジウム』を宗像市〔8月21日(水)／宗像ユリックス〕において開催し、食中毒予防に係る情報の提供と交換による啓発活動を行った。

(1) 食品衛生月間街頭キャンペーン

- 日 時 令和元年8月1日(木) 10:30～12:00
- 場 所 JR博多駅 筑紫口(福岡市博多区)
- 参加者 県保健医療介護部生活衛生課職員、県食協役員、事務局職員
- 内 容 啓発資材(うちわ等)の街頭配布、食中毒に係る相談窓口の設置

(2) 各支所における主な取り組み

- 食品衛生指導員による、食品関係営業施設に対する巡回指導の実施
- 食品衛生指導員による、夜間営業施設に対する夜間巡回指導の実施
- 食中毒予防に係る講習会等の実施
- 市中パレードや展示物等による普及啓発及び広報活動の実施
- 手洗い教室や簡易検査実習等の体験型啓発活動の実施
- 市や町の庁舎等への啓発用懸垂幕の設置
- 街頭啓発(啓発資材“うちわ”等の配布)活動の実施

(3) 食中毒予防シンポジウム

- 日 時 令和元年8月21日(水) 13:20～16:00
- 場 所 宗像ユリックス／ハーモニーホール(宗像市)
- 主 催 福岡県、公益社団法人福岡県食品衛生協会
- テーマ 「平成の食中毒から何を学ぶ 過去 現在 そして未来へ」
- 参加者 食品関係事業者、消費者(合計290名)
- プログラム 1) 基調講演
 - ・ テーマ: 「平成の食中毒」
 - ・ 講 師: 福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所
保健衛生課長 竹本浩子 氏
- 2) パネルディスカッション
消費者、事業者、専門家、行政の関係者による意見交換
《コーディネーター》 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所
参事兼保健衛生課長 井手 修 氏
《パネリスト》
 - ・ 消費者代表: 宗像・遠賀地区食生活改善推進協議会
代表 原 富子 氏
 - ・ 事業者代表: プライムデリカ株式会社 宗像工場
品質管理課長代理 首藤康光 氏
 - ・ 専門家代表: 公益財団法人北九州生活科学センター
参事兼研修所所長 堀川和美 氏
 - ・ 行政代表: 福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所
保健衛生課長 竹本浩子 氏

2 食品衛生責任者養成講習会の開催

食品衛生責任者養成講習会については、各支所の主催により開催しており、令和元年度は全支所で25回開催し、1,991名が受講した。

3 食中毒予防講習会の開催

食中毒予防講習会については、平成29年度までは、食中毒の多発期である梅雨時から夏季（6～7月）を中心に開催していたが、近年はそれ以外の時期においてもノロウイルスやカンピロバクター等による食中毒も発生していることから、平成30年度以降は6月から翌年2月までの開催しており、年間を通して食中毒の未然防止と食品衛生の向上に努めている。

令和元年度の全支所による開催回数は48回であり、7,038名が受講した。

支所名	食品衛生責任者養成講習会		食中毒予防講習会	
	実施回数 (回)	養成者数 (名)	実施回数 (回)	受講者数 (名)
筑紫	2	212	3	644
粕屋	2	131	4	398
糸島	1	99	1	587
北筑後	2	151	3	821
宗像・遠賀	1	96	8	1,102
嘉穂・鞍手	4	278	8	646
田川	1	109	6	481
京築	2	136	6	718
久留米	3	404	2	387
八女	2	105	3	515
南筑後	2	76	3	507
大牟田	3	194	1	232
計	25	1,991	48	7,038
実施時期	令和元年5月～令和2年2月		令和元年6月～令和2年2月	

※ 食品衛生責任者養成講習会のうち、2月下旬から3月末の間に開催を予定していた5回（筑紫、粕屋、宗像・遠賀、田川、八女の各支所）については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、年度内の開催を延期し、4月以降で開催が可能となった時期に開催することとした。

4 ふぐ処理師試験準備講習会

福岡県が実施する「ふぐ処理師試験」に備え、受験予定者を対象として「ふぐ処理師試験準備講習会」を次のとおり開催した。

- 日 時 令和2年2月14日（金）10:00～16:30
- 場 所 福岡生活衛生食品会館（福岡市博多区）
- 受講者 46名
- 受講料 10,000円
- 科目等 下表のとおり

科 目	内 容	時 間	講 師
食 品 衛 生 学	食中毒とその予防方法について （ふぐ毒による食中毒を除く）	10:10～11:30	野中寿子 氏
衛 生 法 規	・ 食品衛生法 ・ 福岡県食品衛生法施行条例 ・ 福岡県ふぐ取扱条例	11:30～13:00	坂本慎二 氏
（ 休 憩 ）		13:00～13:40	
ふぐの処理方法	ふぐの処理方法を映像で解説	13:40～14:00	DVDの上映
ふぐに関する知識	・ ふぐ中毒を防ぐためのふぐの 種類、臓器の種類、毒性、 生態、処理に関する知識 ・ ふぐ毒に関する食中毒の防止対策 等	14:00～16:10	西田政司 氏
質 疑	全科目について	16:10～16:30	講師全員

5 ホームページ

協会ホームページ〔 URL <http://www.fukuokaken-shokkyou.jp> 〕に、協会の沿革、組織、事業活動、定款、役員名簿等を掲載し、協会の紹介を行うとともに、毎月発刊の「食品衛生情報ふくおか」や食品衛生責任者講習会、食中毒予防講習会、ふぐ処理師試験準備講習会の開催予定等を掲載し、会員及び消費者への情報の提供に努めた。

また、1月下旬から3月中旬にかけて実施した「代議員選挙」について、選挙管理委員会の設置及び選挙管理委員の決定、選挙の公示（選挙区毎の定数、立候補受付期間、投開票日等の周知）、選挙結果の公示（代議員候補者名簿の公表）などを協会ホームページに掲載し、選挙の実施状況について会員等への周知を図った。

6 食品衛生情報の充実及び配付伝達

会員や食品関係事業者等に対し、「食品衛生情報ふくおか」（下表）を配付し、情報提供に努めた。

番 号	発刊年月日	主 な 掲 載 内 容
第 1 号	H31. 4. 22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2018 年全国における月別食中毒発生状況 ・ 平成 30 年度福岡県ふぐ処理師試験の合格状況 ・ HACCPに沿った衛生管理の制度化に関する Q & A（第 3 回）
第 2 号	R 1. 5. 27	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2019 年度 福岡県、大牟田市及び久留米市の食品衛生関係行政担当役付者のご紹介 ・ 2019 年度食品衛生責任者講習会の開催日程 ・ あんしんフード君（総合食品賠償共済）共済金支払い事例（第 1 回）
第 3 号	R 1. 6. 24	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食の安心と安全を守る五つ星事業について ・ あんしんフード君（総合食品賠償共済）共済金支払い事例（第 2 回）
第 4 号	R 1. 7. 29	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月は食品衛生月間です ・ あんしんフード君（総合食品賠償共済）共済金支払い事例（第 3 回） ・ 食中毒予防シンポジウムを開催します
第 5 号	R 1. 8. 26	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度食品衛生指導員ブロック別第一次研修会について ・ あんしんフード君（総合食品賠償共済）共済金支払い事例（第 4 回）
第 6 号	R 1. 9. 30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業種別団体による HACCP の考え方を取り入れた衛生管理のための「手引書」について ・ 手洗い授業を行いました
第 7 号	R 1. 10. 28	<ul style="list-style-type: none"> ・ ノロウイルス食中毒予防強化期間が始まります（11/1～1/31） ・ 11 月は「労働保険適用促進強化期間」です ・ 福岡県からのお知らせ 1 健康増進法の改正に伴う受動喫煙防止対策はお済みですか？ ・ 福岡県からのお知らせ 2 「令和元年度衛生管理プランニングセミナー（飲食店向け）」のご案内
第 8 号	R 1. 11. 25	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度ふぐ処理師試験準備講習会を開催します！ ・ 令和元年度 表彰・感謝状受賞者 ・ 古賀 毅 氏（(公社)福岡県食品衛生協会 前会長）の旭日雙光章受章祝賀会が開催されました
第 9 号	R 1. 12. 23	<ul style="list-style-type: none"> ・ ただいま、ノロウイルス食中毒予防強化期間中です（1月31日まで）
第10号	R 2. 1. 28	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「食の安心・安全・五つ星事業」五つ星取得店 が誕生しました!! ・ あんしんフード君（総合食品賠償共済）共済金支払い事例（第 5 回）
第11号	R 2. 2. 24	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリンピックイヤーに向けた「あんしんフード君」制度改定のお知らせ ・ あんしんフード君（総合食品賠償共済）共済金支払い事例（第 6 回）
第12号	R 2. 3. 30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福岡県からのお知らせ 「ふくおか健康ポイントアプリ」協力店募集のお知らせ！ 風しん抗体検査について ・ あんしんフード君（総合食品賠償共済）共済金支払い事例（第 7 回）

7 その他

「食中毒予防講習会テキスト」を作成し、各種講習会で配付・使用するとともに、食中毒予防啓発チラシを作成し、街頭キャンペーンや各種イベント開催の際等に配布を行った。

また、支所発行の「食品衛生カレンダー」（HACCP制度導入推進の啓発資材）の作成支援等を行うとともに、食品衛生協会への「入会のご案内」のリーフレットを作成し、営業許可手続（新規・更新）の際に配付して、協会加入に併せ食品賠償共済保険（食中毒等事故時の被害者補償等）への加入促進を図った。

(1) 「食中毒予防講習会テキスト」の作成と使用

- 使用機会
 - 1) 食品営業関係事業者を対象とした食中毒予防講習会で使用
 - 2) 営業許可不要の大量調理施設（学校・保育園・病院・福祉施設等）の調理従事者を対象とした食中毒予防講習会で使用
 - 3) 消費者（地域団体、老人会等）を対象とした勉強会で使用
- 作成部数 13, 200部

(2) 「食中毒予防啓発チラシ」の作成と使用

- 使用機会
 - 1) 街頭キャンペーンや市中パレード等の際に通行人等に配布
 - 2) 講演会、講習会、展示会等の際に来場者に配布
 - 3) 営業許可手続（新規・更新）の際に申請者に配付
- 作成部数 18, 400枚

(3) 「食品衛生カレンダー」（HACCP制度導入推進啓発資材）の作成支援

- 支援内容 暦部分以外の啓発資料部分の企画構成と印刷費の一部支出
- 使用機会 支所での巡回指導や協会加入案内等の際に食品等事業者に配付
協会事業の紹介媒体として賛助会員等の協力団体などに配付
- 作成部数 12, 000部

(4) 協会の「入会のご案内」のリーフレットの作成と使用

- 使用機会
 - 1) 営業許可手続（新規・更新）の際に申請者に配付
 - 2) 展示会等の際に協会活動や賠償保険の紹介のために配布
 - 3) 営業許可手続（新規・更新）の際に申請者に配付
- 作成部数 20, 000枚

C 福岡県食品衛生大会及び表彰等について

福岡県の後援の下「福岡県食品衛生大会」を11月22日(金)に開催し、210名の参加があった。

第1部の特別講演では、公立大学法人福岡女子大学の太田雅規教授による『食の安全は調理従事者の健康な身体から』と題して講演をいただいた。

また、第2部の表彰式典においては、福岡県知事表彰、福岡県保健医療介護部長表彰及び当協会長表彰等、27名、37施設に対し表彰を行った。

D 代議員選挙について

令和元年度は、定款第5条第3項に定める4年に一度の「代議員選挙」の実施年度であったことから、選挙（選挙公示日：2/12、立候補受付期間：3/2～3/4、投開票日：3/12）を実施し、新たに79名の代議員が選出された。

任期は、4年後に実施する代議員選挙の終了の時までとなっている。

E 会議等の開催及び出席について

6月に社員総会を、5月、6月、9月、1月及び3月に理事会を開催した。

また、公益社団法人日本食品衛生協会が主催する会議及び福岡、筑豊及び筑後の各ブロック主催の会議に出席した。

1 総会、理事会等

区分	開催日	開催場所	審議事項
第1回理事会	R1. 5.24 (金)	博多 サンヒルズホテル	平成30年度の事業報告、決算報告、監査報告、 役員の選任、定時社員総会の進行、 厚生労働大臣表彰候補者及び候補施設の推薦、 HACCP等対応の推進に係る指導員研修の支所支援、 食中毒予防シンポジウムの開催、賛助会員の新規加入、等
定時社員総会	R1. 6.18 (火)	博多 サンヒルズホテル	平成30年度の事業報告、決算報告、監査報告、 役員の選任、令和元年度の事業計画、収支予算、等
緊急理事会	R1. 6.18 (火)	博多 サンヒルズホテル	役員の選定、 日食協の会長表彰候補者及び理事長表彰候補者の推薦等
第2回理事会	R1. 9.27 (金)	福岡県 中小企業振興 センター	県食品衛生大会の開催、 県知事表彰等候補者の推薦及び決定、 代議員選挙の実施計画、賛助会員の新規加入、等
第3回理事会	R2. 1.24 (金)	博多 サンヒルズホテル	厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰推薦候補者の決定、 代議員選出規程の一部改正、 代議員及び補欠の代議員の定数の決定、 選挙管理委員会の設置及び選挙管理委員の決定、 地域ブロック運営委員会の設置、選挙日程の決定、等
第4回理事会	R2. 3.13 (金)	福岡県 中小企業振興 センター	令和2年度の事業計画、会費の納付額、予算等の案、 食品衛生責任者関係講習会等の実施計画案、 「あんしんフード君」10万件達成感謝状受賞者の推薦、 HACCP等対応に係る啓発資材の支出案、等

2 ブロック会議

ブロック	開催日	担当支所	協議事項	参加者
福岡	R2. 1.10 (金)	糸島	① 今後のHACCP導入に向けた各支所の取組について ② 今後（来年度）の県食協のHACCP導入に向けた事業計画について	食品行政担当課長
筑豊	R2. 2. 7 (金)	嘉穂・鞍手	① HACCP導入に向けた各支所の取組について ・事業者に対するHACCP推進の有無と行政との連携 ・指導員のHACCP知識向上の対策 ② 手洗いマイスター活動について ・現状と今後の活動計画	〔県各保健福祉 (環境)事務所 久留米市保健所 大牟田市保健所〕 各支所
筑後	R2. 2.21 (金)	久留米	① 手洗い教室の開催及び普及の仕方について ② 手洗いマイスターの養成について ③ 五つ星事業について ④ 食品衛生協会活動活性化の現状と今後について ⑤ 巡回指導の現状と今後の在り方について ⑥ ノロウイルス食中毒予防強化月間について	〔支所長、役員、 指導員部会長、 書記〕 県支部事務局 〔県会長、職員〕

3 公益社団法人日本食品衛生協会主催会議

会議名	開催日	開催場所	出席者
定時総会	R 1. 6. 21 (金)	日食協本部 (東京都渋谷区)	支部長
全国支部長会議	R 1. 10. 23 (水)	日食協本部 (東京都渋谷区)	支部長
福利厚生委員会	R 2. 2. 21 (金)	日食協本部 (東京都渋谷区)	専務理事
事業運営委員会	R 2. 3. 6 (金)	日食協本部 (東京都渋谷区)	支部長
全国支部長会議	R 2. 3. 19 (木)	日食協本部 (東京都渋谷区)	非開催 (書面決議)

F 共済事業について

各種共済の加入促進に努め、食品営業賠償共済では6支所が優秀支所、5支所が努力支所であった。また、火災共済では3支所が優秀支所、5支所が努力支所となったことから、これらの優秀支所及び努力支所に加入促進奨励金を支給した。

1 食品営業賠償共済事業 (あんしんフード君を含む) 及び火災共済事業

支所名	食品営業賠償共済加入状況				火災共済加入状況			
	目標件数	加入件数	加入率 (%)	評価	目標口数	加入口数	加入率 (%)	評価
筑紫	1,340	768	57.3	努力	265	700	264.2	優秀
粕屋	972	523	53.8	努力	192	107	55.7	努力
糸島	439	678	154.4	優秀	87	42	48.3	
北筑後	854	541	63.3	努力	169	2	1.2	
宗像・遠賀	1,076	1,054	98.0	優秀	213	167	78.4	努力
嘉穂・鞍手	1,398	649	46.4		277	117	42.2	
田川	602	523	86.9	優秀	119	120	100.8	優秀
京築	825	697	84.5	優秀	163	103	63.2	努力
久留米	1,549	981	63.3	努力	306	148	48.4	
八女	639	651	101.9	優秀	126	126	100.0	優秀
南筑後	665	554	83.3	優秀	132	96	72.7	努力
大牟田	555	301	54.2	努力	110	79	71.8	努力
計 (平均)	10,914	7,920	(72.6)	優秀6 努力5	2,159	1,807	(83.7)	優秀3 努力5

- ・食品営業賠償共済金支払総額 (火災見舞金を含む) : 10,368,355円 [25件]
- ・火災共済金支払総額 : 1,984,500円 [3件]
- ・評価欄の「優秀」(80%以上) 及び「努力」(50%~80%未満) の支所に加入促進奨励金を支給

2 食品衛生指導員見舞金給付制度

食品衛生指導員の指導活動中における事故、各支所の役員及び職員の協会活動中における事故等に備え、「食品衛生指導員見舞金給付制度」に加入。

令和元年度加入者数 : 715名

3 団体保険扱契約

- ・生命保険 : ジブラルタ生命保険株式会社 (日食協本部締結)
- ・がん保険 : アメリカンファミリー生命保険株式会社 (県支部独自締結)